

AI ネイティブ採用管理システム「MyTalent Hire」、 候補者情報の自動転記サービス

「RoboRobo リクルーティング」と連携開始

～18 の求人媒体と連携し、AI を活用してポテンシャルを見極めたマッチングを実現、
戦略的に優秀人材を獲得し続ける「タレントアクイジション」基盤を構築～

株式会社 TalentX（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：鈴木 貴史、証券コード：330A、以下「当社」）は、AI ネイティブ採用プラットフォーム「MyTalent Platform」内の採用管理システム「MyTalent Hire」において、オープン株式会社（本社：東京都港区、代表取締役執行役員社長：石井 岳之）が提供する候補者情報自動転記サービス「RoboRobo リクルーティング」（以下「RoboRobo」）との連携を開始いたしました。

本連携により、18 件の求人媒体経由の候補者情報を「MyTalent Hire」へ自動で取り込み、候補者へのスピード感のある対応と一元管理が可能になります。取り込んだデータは「AI 書類チェックスコアリング機能」により、経歴やスキルの文脈まで AI が読み解いたうえで候補者の強みやポテンシャルを特定し、自社の求人情報との精度の高いマッチングを実現します。さらに、AI ネイティブ採用 CRM「MyTalent CRM」と連携し、候補者データを資産化。一度の選考ではご縁がなかった候補者もタレントプールとして管理し、中長期的な関係構築を仕組み化することで、事業戦略に必要な人材を持続的に獲得できる「タレントアクイジション」基盤を構築します。



■本連携の背景：候補者管理の分散が生む「対応の遅れ」による選考体験の質低下と機会損失を防ぎ、優秀人材の獲得へ

現在の企業の採用活動では、求人媒体や人材紹介など採用チャネルが多様化する一方で、候補者情報は媒体ごとに分散し、採用担当者が都度システムを確認・手動で管理する運用が採用現場の課題となっています。情報管理に工数を取られた結果、対応の遅延や候補者体験の低下を招き、優秀な人材とのご縁を見落とす可能性も少なくありません。当社が実施した調査でも、企業の採用 AI 活用によるメリットとして中途採用候補者の 28.3%が「選考スピード・合否通知の迅速化」を挙げており（※1）、候補者への迅速な対応は候補者体験の向上に直結しているといえます。こうした課題を解消するため、当社は「RoboRobo」との連携により、他求人媒体で登録された候補者情報を「MyTalent Hire」へ自動で取り込む仕組みを構築しました。

※1：出典：株式会社 TalentX「採用活動における AI 活用に関する実態調査 2026」（調査期間：2026 年 4 月 28 日、調査対象：社会人 2 年目以上かつ転職を検討されている中途採用候補者（221 名）、調査方法：インターネット調査）

■本連携の価値：単なる自動連携で終わらない、「MyTalent Platform」による質の高いマッチングと採用資産化を実現

本連携により、「MyTalent Hire」は情報転記の自動化にとどまらない、3 つの価値を提供します。

1. 18 件の求人媒体から、候補者データを自動連携

「RoboRobo」が対応する 18 件の求人媒体で発生した候補者情報は、自動取得・自動変換を経て採用管理システムである「MyTalent Hire」へ自動で取り込まれます。採用担当者は複数媒体を都度確認する必要がなくなり、「MyTalent Hire」を確認するだけで候補者情報を迅速に把握できます。

また、「MyTalent Hire」の価値は、情報転記の自動化だけにとどまりません。

2. 独自の「AI 書類チェックスコアリング機能」による、候補者のポテンシャルを見極めたマッチング

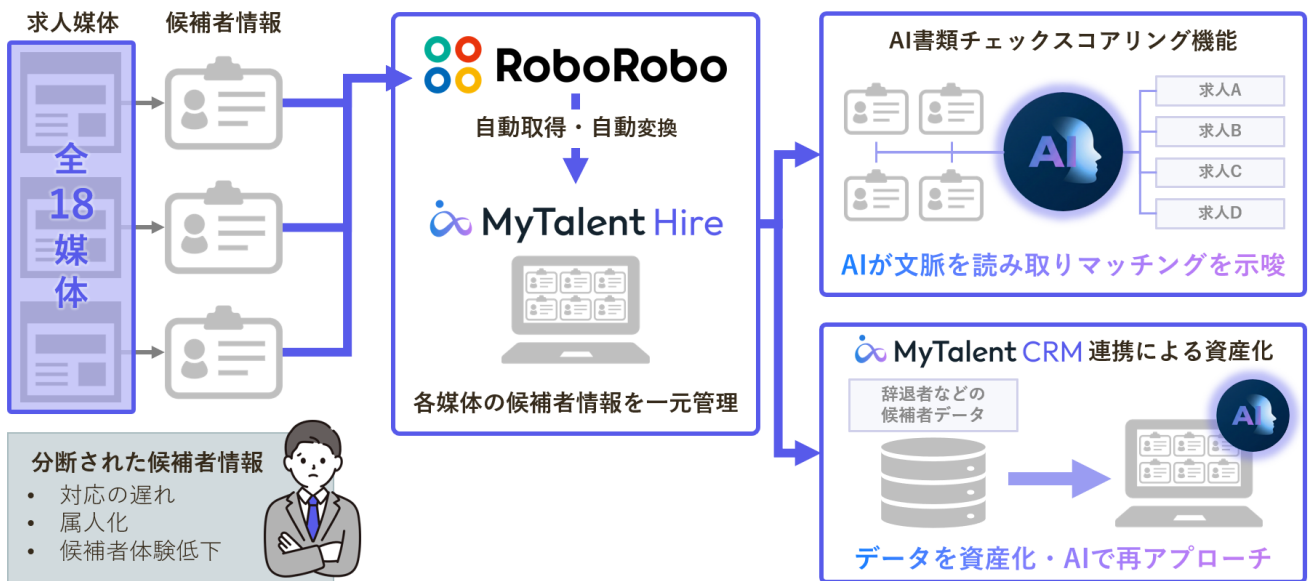
応募書類（履歴書・職務経歴書）の内容と、設定した求人要件の適合性を AI が解析し、0～100 点のスコアで算出。文脈から経験の深さやスキルの親和性を推定する「セマンティックマッチング（意味解析）」を採用しています。例えば、「リーダー経験」という単語の有無に関わらず、記述内容からマネジメントの規模や性質を読み取るなど、経歴上の言葉には表れにくい強みやポテンシャルまで汲み取ります。客観的で精度の高いスコアリングは、選考の属人化やスピード不足といった構造的課題の解消にも寄与し、人事担当者は単純作業から解放され、候補者への魅力付けや候補者体験向上といった「人間ならではの本質的な活動」にリソースを集中できるようになります。

3. AI ネイティブ採用 CRM「MyTalent CRM」との連携による、候補者データの資産化

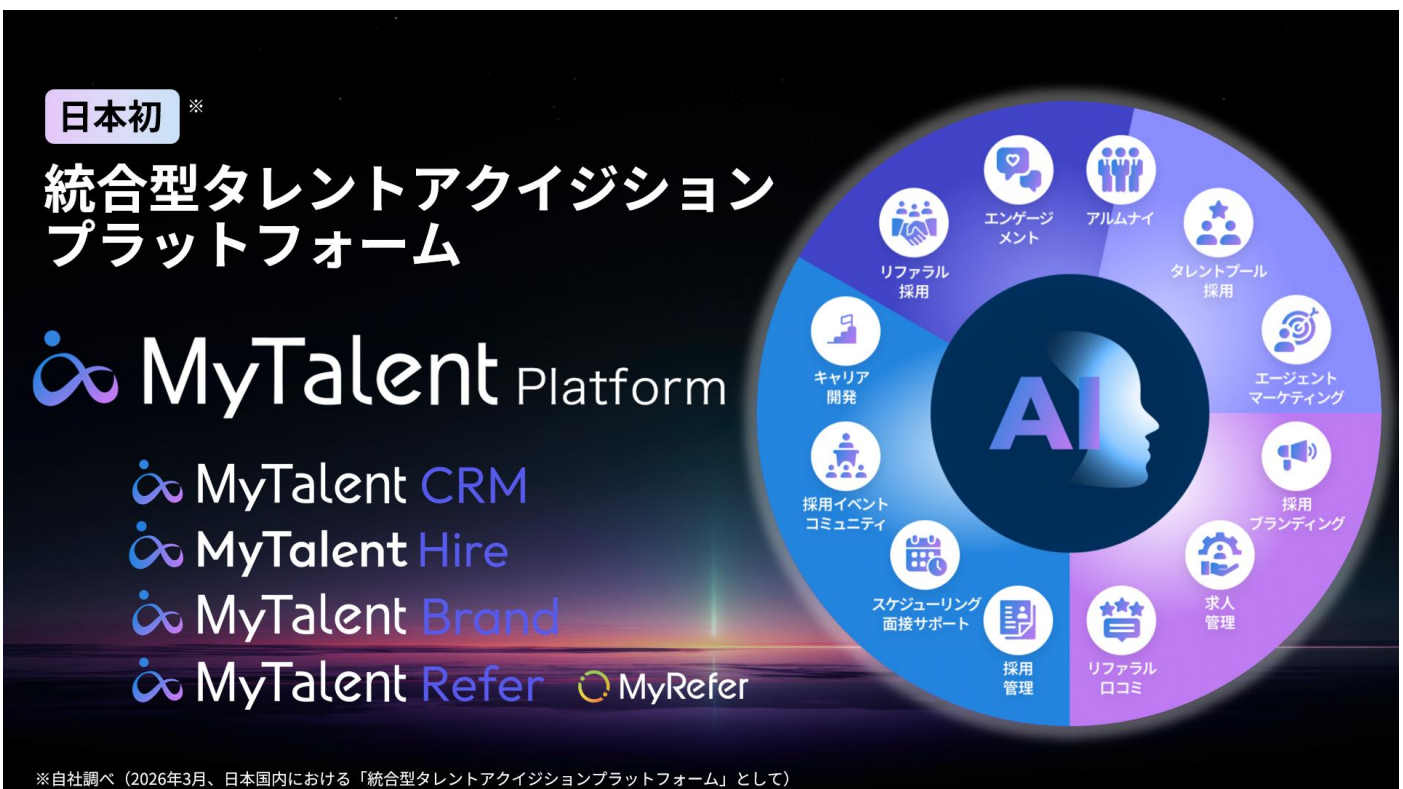
「RoboRobo」から取り込まれた候補者情報は、AI ネイティブ採用 CRM「MyTalent CRM」ともシームレスに接続し、選考や内定を辞退した候補者などもタレントプールとして一元管理し、中長期的な関係を継続。数か月後の再アプローチや別のポジションでのマッチングに AI を活用します。「MyTalent Hire」は求人媒体からの一つひとつの出会いを自社の採用資産へと転換し、転職顕在層だけでなく潜在層との関係構築もシームレスに実現します。

データ自動連携で終わらない、

MyTalent Platform を活用した質の高いマッチングと採用資産化



■日本初、AI ネイティブな統合型タレントアクイジションプラットフォーム「MyTalent Platform」について



※自社調べ（2026年3月、日本国内における「統合型タレントアクイジションプラットフォーム」として）

「MyTalent Platform」は、持続的な優秀人材の獲得をオールインワンで実現する、日本初（※2）のAI ネイティブな統合型タレントアクイジションプラットフォームです。採用 CRM を基盤に、ブランディングからタレントプール、リファラル、候補者管理にいたるすべての機能を高度に統合。AI を単なる効率化ツールではなく、個別最適化された候補者体験（CX）を設計する戦略的中核エンジンとして機能し、集客から関係構築、選考、採用、そして入社後の活躍までを一気通貫で支援します。

その根幹となる「AI ネイティブ採用」のコンセプトは、「AI はつながりを駆動し、人間はエンゲージメントを」。AI が事務作業やマッチング判断を自律的に担うことで、人事担当者は候補者一人ひとりの価値観に寄り添う「個別最適化した関係構築」や、自社の魅力を深く伝える「魅力付け」、そして組織の未来を左右する「最終的な意思決定」といった、人間ならではの本質的な業務に専念できます。これは単なる業務効率化を超えた、企業の未来を創るための「投資」です。

（「MyTalent Platform」サービスサイト：<https://mytalent.jp>）

※2：自社調べ（2026年3月、日本国内における「統合型タレントアキュイジションプラットフォーム」として）

【会社概要】

社 名：株式会社 TalentX（証券コード：330A）

所在地：〒162-0825 東京都新宿区神楽坂 4-8 ONEST 飯田橋スクエア G 階

代 表：代表取締役社長 鈴木 貴史

設 立：2018 年 5 月 28 日

会社 HP：<https://talentx.co.jp>

「MyTalent Platform」サービスサイト：<https://mytalent.jp>

<報道関係者からの問い合わせ先>

株式会社 TalentX 広報担当者

TEL：03-4500-2007 FAX：03-4400-2859 E-mail：pr@talentx.co.jp